

## 週刊「中国・アジアダイジェスト

2012.06.25-06.29

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます。

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

6月25日(月)

フタバ産業、重慶に部品工場  
排気・足回り系/スズキから新規受注  
フタバ産業は、重慶市に排気系と足回り系部品の工場を建設、2013年12月に稼働。同市にあるスズキの車両工場から新規受注、供給体制を整える。フタバ産業は中国7カ所目の工場。(7面)

舶用機関大手・合肥熔安と提携  
ディーゼルユナイテッド

ディーゼルユナイテッドは、中国舶用機関大手の合肥熔安動力機械、双日マリンアンドエンジニアリングと舶用機関で提携。部品相互共有やD.U.の保守システムを合肥熔安の舶用機関に搭載。(8面)

6月26日(火)

日産、大連に新工場  
年産15万台/中国販売200万台体制  
日産自動車は、中国の合弁会社東風汽車が遼寧省大連市に乗用車生産の新工場を建設、2014年稼働。年産能力15万台。将来は同30万台まで拡張する計画。中国での販売を年間200万台に。(5面)

FCC、中国に統括会社  
4輪車用クラッチ

エフ・シー・シー(FCC)は、中国での4輪車用クラッチ事業の拡大に向け、全額出資の中国統括会社を9月に設立する。既存の2子会社の管理・統括機



中国で人気のBMW(ブルームバーグ)

(5面)

パナ、中国でLED照明

北京工場/EMSも活用

パナソニックは、住宅用LED照明事業で中国市場に参入する。第1弾として7月にシーリングライトやダウンライト



LEDシーリングライト(パナソニック)



中国で人気のBMW(ブルームバーグ)

(5面)

など合計18品番を投入。北京工場で生産するほかEMSも活用する。(9面)

富士通テクノ、中国統括が始動

中国事業でこ入れ

富士通テクノは、天津市に設立した中国事業統括の現地法人「富士通天(中国)投資」の営業を始めた。4社の現地法人を統括する機能を担い、中国事業でこ入れする。(5面)

日本ケミコン、中国に開発拠点

現地向け電解コンデンサー

日本ケミコンは、中国に開発拠点を新設した。中国向けの電子機器用アルミニウム電解コンデンサーなどの製品開発を行う。生産だけでなく、設計開発や材料調達も現地化する。(9面)

瀋陽・成都・深圳に拠点

NTTコム/クラウド拡大

NTTコミュニケーションズは、中国の遼寧省瀋陽市、四川省成都市、広東省深圳市の3都市に事務所を7月1日に開設する。中国はクラウドコンピューティングの利用が拡大している。(11面)

SBI、中国バイオVBに出資

AL Aで合弁設立

SBIグループは、中国バイオVB・蘇州益安生物科技有限公司の出資持ち分の40%を取得。また益安生物が製造するAL Aの原体や含有する医薬品・健康食品などの販売合弁会社を設立。(17面)

6月27日(水)

中国の模倣品「手口は巧妙化」

経産省年次報告/中国が76%

経済産業省の「模倣品・海賊版対策の相談業務に関する年次報告」によると、中国での被害に関する2011年の相談件数が76%。前年の85%から改善されたが、「むしろ手口は巧妙化」。(2面)



昨年10月に国内向けに発表した新機種(OKIデータ)

宅配伝票プリンターに新興国機

OKIデータ/20%増

OKIデータは、領収書や宅配伝票の発行などに使うプリンターを拡販する。新興国向けの新機種を投入する。中国や南米のペルー、チリなどで拡販。2012年度には20%増の約4万台に。(9面)

魚を7日間生かして輸出

長崎県/中国向け輸送技術開発へ

長崎県は、中国人富裕層への輸出をにらんだ、活魚輸送技術の開発に乗り出した。魚を7日程度生かしたまま輸送できる技術を3年かけて開発する。中国人に人気のクエの輸送研究から。(37面)

6月28日(木)

フォーク、新興国専用機を開発

三菱重工/物流用の基本機能に絞る

三菱重工業は、新興国向けにエンジン式の新型フォークリフトを開発する。大連工場で生産。物流用の基本機能に絞る。中国、アジア、中近東、中南米向けの戦略製品。(1面)

三菱重工が歯車工作機械展示場

テスト加工も/常熟工場内

三菱重工業は、常熟市の工場内に歯車工作機械のショールームを開設する。現地生産する切削油不要のドライカットホブ盤を中心に展示。精密切削工具や加工サンブルも。テスト加工対応。(7面)

ATM販売、2万5000台に

日立オムロンターミナル

日立オムロンターミナルソリューションズは、済南市に営業拠点を新設。保守

作業員は約80人に増員した。中国での2012年度のATM販売台数を約7000台増の約2万5000台に引き上げる。(10面)

ビルメンテ、瀋陽で開始

中越クリーンサービス

中越クリーンサービスは、瀋陽市でビルメンテナンスサービスを開始する。現地法人を7月設立、ショッピングセンター・大型店舗などの清掃、施設管理業務を手がけていく。(21面)

人民元建て株ファンド新設

新光投信

新光投信は、7月17日に中国本土に上場している人民元建ての株式(中国A株)を実質的な投資対象とする「新光中国A株プラス」を設定する。ファミリーファンド方式を採用。(23面)

6月29日(金)

大型トラック、中国で開発

いすゞ/現地ニーズに合わせる

いすゞ自動車は、中国で提携先の慶鈴汽車グループと、次世代大型トラックを開発する合弁会社を8月に設立する。大型トラックの世界最大の市場でニーズに合致した新型車を迅速に開発。(5面)

上水道運営事業に参入

日立プラントテクノロジー

日立プラントテクノロジーは、中国の国有上水道事業会社の成都沱源自来水有限公司を買収、上水道運営事業に参入した。現地企業のノウハウと日立の水処理技術を融合する。(6面)

次回は -

9日(月)は新聞休刊日ですので、「中国・アジアダイジェスト」面の次回は16日(月)に掲載します。

一スを設置、溶接デモや溶接試験を行うFAセンターとする。(8面)

6月29日(金)

森精機、インド・ブラジル新工場

ギルデとの協業

森精機製作所は、資本・業務提携する独ギルデマイスターと生産協業を行なう環境で、3年内にインド・ブラジルに生産拠点を設ける。森雅彦社長は「2015年までに開発・販売は完全に統一」。(1面)

日立ツール、タイで再研磨

ドリル・車部品加工用

日立ツールは、タイで、自動車部品加工などに用いるドリルの再研磨サービスを7月中に始める。顧客は新品のドリルを購入する際にメーカーの再研磨対応を重視する傾向にある。(1面)

東洋ゴム、タイで防振ゴム

日系メーカー中心

東洋ゴム工業は、タイのOEM機器部品製造販売子会社で自動車用防振ゴムの販売を11月始める。日系メーカーを中心に海外メーカーへも。鬼怒川ゴム工業のタイ子会社からOEM調達。(5面)

アスカ、車体プレス部品新工場

インドネシア/日系向け

アスカは、インドネシア・カラワン県に車体プレス部品の工場を建設し、2013年12月に稼働する。日系自動車メーカーに納入する。単独で進出する海外工場は初めて。(5面)

明和証券、東南ア株を取り次ぎ

インドネシアなど/外国債券も拡充

明和証券は、インドネシアなど東南アジア株の取り次ぎを2013年初めにも始めます。外国株のほか、外国債券の取り扱いも拡充。今年の8月にはトルコ国債の取り扱いを始める。(23面)

ル市にフィルム製品の販売会社「ティジンデュポンフィルムコリア」を設立。サムスン電子やLG電子など主要顧客が集まる韓国に設置する。(12面)

インド向け6日短縮

DHL/積み替えなし

DHLは、インドと日本を結ぶ小口混載輸送サービスを拡充する。日本とチエニハイ、ニュードリーの間を積み替えなしで直接荷物を運ぶサービスを始める。所要時間が最大6日短縮。(15面)

三菱自、タイ3万台増産

ミラージュなど好調/44万台

三菱自動車は、2012年度のタイでの自動車生産台数を從来計画比3万台増の44万台に引き上げる。「ミラージュ」や、「ピックアップトラック」の販売が好調。(5面)

チノー、タイに現法

火力発電設備/為替の影響低減

日立製作所は、インド・ベンガルール市に火力発電設備の現地調達拠点を年内にも設置する。火力発電の新設が相次いで計画されている。部品の現地調達で為替の影響を低減する。(1面)

三菱自、タイ3万台増産

ミラージュなど好調/44万台

三菱自動車は、2012年度のタイでの自動車生産台数を從来計画比3万台増の44万台に引き上げる。「ミラージュ」や、「ピックアップトラック」の販売が好調。(5面)

ソフト開発工程標準化

デジタルプロセス/インド社と

デジタルプロセスは、提携するインドのオジオメトリックとソフトウエアのオフショア開発工程を標準化した。技術用語や各工程範囲などを解説、文書類を統一。インド事業を加速する。(11面)

東レ、インド・ブラジル進出検討

エアバッグ基布/装備義務づけ

東レは、インドとブラジルで自動車用エアバッグ基布の事業化調査に着手。2014年に両国で自動車のエアバッグ装備が義務づけられ、需要増が見込まれた現地生産と販売網整備を検討。(12面)

帝人デュポンフィルムが販社

ソウル・サムスン・LG向け

帝人デュポンフィルムは、韓国・ソウ

チノーは、タイに9月までに現地法人を設立し、ASEAN市場を開拓する。日系企業や現地企業向けに工業用温度計や計測システムなどを販売する。将来は現地生産を視野に。(6面)

インドネシアに生産子会社

不二精機/車用プラ部品

不二精機は、インドネシアに生産子会社「不二精機インドネシア」を7月に設立する。トラクターなどを年1万台生産する工場を2014年1月稼働。東ジャワ州PIER工業団地内。(8面)

湿式シリカで台湾企業と合弁

丸尾カルシウム/タイヤメーカー供給

丸尾カルシウムは、台湾のオリエンタルシリカと国内に湿式シリカ販売の合

帝人デュポンフィルムは、韓国・ソウ

チノーは、タイに9月までに現地法人を設立し、ASEAN市場を開拓する。日系企業や現地企業向けに工業用温度計や計測システムなどを販売する。将来は現地生産を視野に。(6面)

井関農機、インドネシアに合弁

トラクターなど/年産1万台

井関農機は、インドネシアに農業機械を製造・販売する合弁会社9月をめどに設立する。トラクターなどを年1万台生産する工場を2014年1月稼働。東ジャワ州PIER工業団地内。(8面)

ダイヘン、インドネシア販社

溶接機

丸尾カルシウム/展示ベースも

ダイヘンは、インドネシア・ジャカルタ郊外で、溶接機と溶接ロボットの販売子会社を8月に設立する。実機展示スペ

全国各地のものづくり企業を地域単位で紹介。地場産業など

その地域ならではの個性派企業を見つかります。

